

七な、の社やしろは舟岡ふなをかの南みなにあり。当社は染殿そめどのの后きとどの祈願いのりにより、三笠山みかさやまの春日明神かすがみやうじんを勧請かむかひましますなり。其後伊勢いせ、石清水いはしみづ、
稲荷いなり、加茂かも、松尾まつのを、平野ひらのを併奉り、七な、の社やしろと号す。又一説に、洛らくの北きたに七野しちのあり、内野うちの、北野きたの、柏野かしほの、蓮台野れんたいの、上野うへの、
平野等ひらのの中に祭れる神なれば、しかいふとぞ。諸願あるものは社前に砂を積たかて、三笠山みかさやまの状かたちをうつすなり。春日影向かすがえうがうの
棕あしの木も此地このちにあり。